

文化振興の一助として意義深い美術展となった。

○須賀川展 十一月九日～十二日

○会津若松展 十一月二十二日～二十

六日

五、文化のふるさと指定

この事業は、地域ぐるみの文化活動を期待し、現に活動している文化団体の育成と合わせて、情操豊かな「文化のふるさと」の形成を図ることをねらいとして昭和四十八年度から実施しているものである。

合唱、文芸、美術、舞踊、演劇及び民俗芸能の六部門ごとに市町村を指定し、文化活動や文化事業に要する経費の一部（二分の一以内の定額）を県が補助するもので、三年継続を原則としている。

本年度は、民俗芸能部門を中心に指定の拡大を図り、新たに舞踊部門一、民俗芸能部門六の計七町村を指定した。これは、民俗芸能が社会状況の変化のため廃絶しつつあるという現状から、これの伝承の強化等を通じて、さきの目的を達しようという意図からのものである。

これらの町村を含めて、本年度は十二市町村が指定されている。指定された市町村においては、地域ぐるみの文化活動が行われ、指定部門以外への波及効果もあって、地域の文化的発展に大きな成果があがっている。

本年度指定市町村（年次数）

合唱 田島町（二）

文芸 矢吹町（三）

美術 喜多方市（三）、石川町（二）

舞踊 伊南村（一）

民俗芸能 西会津町（二）、岩代町

玉川村、古殿町、磐梯町、鹿

島町、小高町（以上第一年次）

六、芸術セミナー

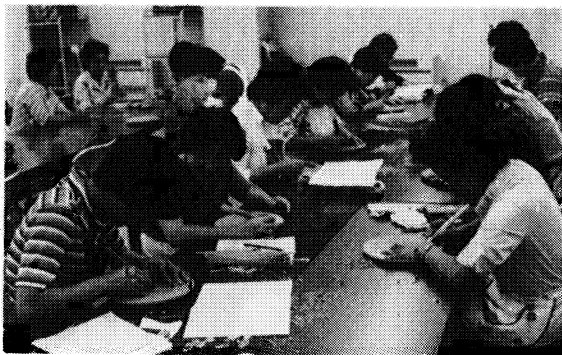
芸術セミナーは、地域文化活動を推進指導する実作家、実活動家を対象として、実技・実作を中心に地域文化活動を推進するに必要なことから行い、その資質向上の機会を提供する趣旨で実施している。



芸術セミナー彫塑部門（福島市）

表1 芸術セミナー実施状況

部門	期日	場 所	参加者数	内 訳
文 学	5/6～5/30	原町市文化センター	59	小説 8 詩 6 短歌 36 俳句 9
舞 踊	5/6～5/11	船引町営体育館	62	
美 術	5/4～5/10	喜多方市中央公民館	45	日本画 26 油 25
彫 塑	5/6～5/10	福島女子高校	29	
演 劇	5/6～5/10	白河市文化センター	65	
工 芸	5/6～5/10	いわき市文化センター	29	鎌倉彫 17 土芸 12
合 計	5/6～5/10	田島町中央公民館	65	※総計 354名



芸術セミナー工芸部門（いわき市）

県内を七ブ
ロックに分
け、部門を年
次交代で順次
開催すること
としている
が、地区内の
指導者を中心
に、県内各地
から参加者が
あり、文化活
動に携わる
人々の研修の
機会としてた
いへん好評で
あった。

七、「青少年芸術劇場」と

「こども芸術劇場」

子供又は青少年に対し、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することに、より、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の醸成に資する趣旨で、文化庁が派遣する本邦一流の舞台芸術の公演である「青少年芸術劇場」と「こども芸術劇場」が県内四市で開催された。各地とも大好評で、約五千五百名の子供、青少年たちが鑑賞した。

〈青少年芸術劇場〉

○オペラ公演

演目 蝶々夫人

公演団体 二期会

期日 七月二十八日

会場 福島県文化センター

鑑賞者数 千四百二十三名

〈こども芸術劇場〉

○音楽劇公演

演目 オペラを作ろう！ 小さな煙

突そうじ屋さん

公演団体 東京室内歌劇場

期日・会場

七月三十一日 二本松市文化セン

ター

八月一日 いわき市平民会館

鑑賞者数

二本松会場 九百九名